



選信省認可 明治廿一年四月廿五日 新新聞 第四百六十四號附錄

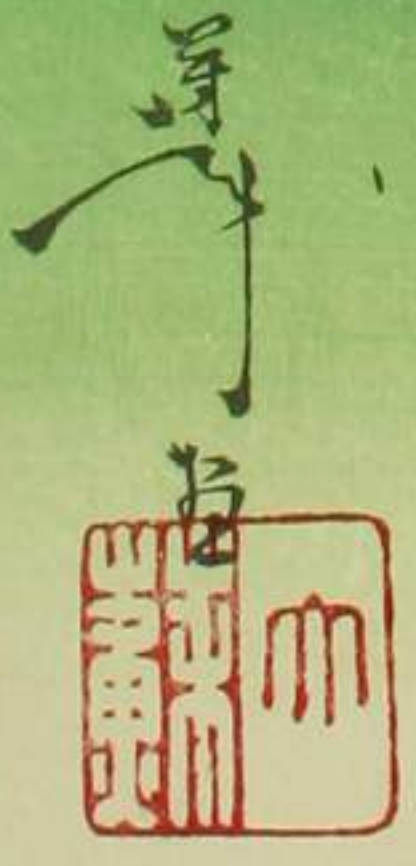
近世人物誌

やまと新聞附録第...

伴林六郎光平
 伴林六郎光平ハ萬齋と号す初めの僧侶ありて後髪を蓄はへて和州斑鳩の里に住すよりて又群鳩隱士と号す最も和歌を巧みせし愛國の志深かりしを以て大和の義舉に加はりて既して天の川辻の陣敗き二軍十津川郷に退き保せし時彦根藩の兵來り襲みりり光平鎗を提げ少壯の士も歩混し將に敵軍に赴らんとす此日恰も九月九日かりけき光平今を盛りと谷陰は咲満ちたる菊の花を一本手折りてさしかざりて出るに斯くおん口づきとける身もすてふを斬らぬさすのり大まき菊を折らざりて



發行所 東京 京橋區 尾張町二丁目番地 やまと新聞社
 編輯 兼 奥野欣二 中泉政太郎



國活

